

# たかまつ市議会 レポート

## REPORT

平成29(2017)年10月15日発行(第183号)

● 高松市議会ホームページ ●

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/655.html>

### 第23回高松市民スポーツフェスティバル

9月2日から10月9日までの期間、市民スポーツフェスティバルが、屋島レクザムフィールドや市総合体育館などで開催され、小学生から高齢者まで幅広い世代が、リレーやソフトボールなどの競技に参加し、交流を深めました。

同フェスティバルは、平成5年に本市で開かれた「東四国国体」を契機として、平成7年に初めて開催され、今では、多くの市民が技を競い合い、気軽にスポーツを楽しめる、秋の一大イベントとなっています。



平成29年  
9月定例会

秋号

### 目次

- 代表質問 ……2～4
- 質疑・一般質問ほか…5～7
- 情報BOX ……8

### 定例会の日程

- 9月6日 開会、提案説明
- 11日 代表質問
- 12日 代表質問・質疑
- 13・14日 一般質問
- 15日 一般質問・特別委員会審査
- 19日 常任委員会審査
- 21日 委員長報告・討論・採決、閉会

## 今定例会で決まった主な内容

### 【市長提出議案】

#### ● 補正予算

- ▽ 高松空港の運営の民間委託に際し、運営権者と連携して地域活性化に取り組むための予算
- ▽ 屋島山上拠点施設にパノラマ展示室等を整備するための予算
- ▽ 多肥小学校区の児童数の急増に対応し、校舎等を整備するための予算
- ▽ CO2排出削減に向け、「たかまつCOOL CHOICE キャンペーン」を実施するための予算

#### ● 条例

- ▽ 屋島山上観光駐車場の設置に伴う条例制定
- ▽ 事業系一般廃棄物処理手数料を改定するための条例改正

#### ● その他

- ▽ 屋島活性化推進事業に係る用地等の取得
- ▽ 県及び県内8市8町による香川県広域水道企業団の設置

平成29年第4回高松市議会定例会は、9月6日から9月21日までの16日間の日程で開かれました。

今定例会では、平成29年度一般会計補正予算など21議案を可決し、議員提出議案2件を否決しました。また、陳情1件を不採択とし、人事案件4件に同意したほか、平成28年度一般会計決算など5件を継続審査としました。

# 代表質問

各会派を代表して、中村順一（【議員】）・辻 正雄（【同志会】）・大山高子（【公明党】）・富野和憲（【市】）の4人の議員が質問しました。

## 質問の主な内容

中村順一議員（【議員】）

政治姿勢、財政、まちづくり、防災、産業振興、農業、観光振興、福祉、教育、若者の投票率向上

辻 正雄議員（【同志会】）

政治姿勢、行財政、まちづくり、防災、交通安全、農業、観光振興、教育

大山高子議員（【公明党】）

行財政、防災・減災、子供の貧困、がん対策、救命率向上、病院事業、ユニバーサルデザイン、環境など

富野和憲議員（【市】）

多様性を尊重する社会・共生社会、財政、まちづくり、中心市街地活性化、観光、人事マネジメントなど

## 政治姿勢

### 高松空港の民営化

地域経済を牽引する空港運営の実現により、地域活性化につながることを期待  
来々年4月からの高松空港の運営の民間委託について、優先交渉権者が選定されました。

【質問】 運営権者と連携し、今後、どのように地域活性化につなげていくのか。

【議員】 空港の運営委託を契機とした、本市のまちづくりに対する期待は。 【同志会】 空港運営に対する期待と今後のかわり方は。 【市】



高松空港

【答】 民間の持つ知識や能力を存分に発揮し

## まちづくり

### 空き家対策

適切に管理されるための働きかけなどに努めていく

【質問】 空家等対策の推進に関する特別措置法により、空き家対策に関する権限が自治体に付与されて2年経過するが、今後の対策をどう推進するか。

【議員】

【答】 老朽化した危険空き家に対する除却補助等を引き続き実施するほか、香川県空き家バンクへの登録や、本年10月から実施する不動産取引事業者団体と連携した空き家相談員制度も活用し、空き家の利活用促進に取り組むとともに、相続登記等、住居が適切に管理されるための働きかけに努める。

【質問】 四国への新幹線導入に対する資金的な懸念の払拭を含め、今後、どのように誘致につなげるのか。

【同志会】

【答】 新幹線整備に係る公共事業に比べて有利な仕組みであることや、現在整備中の新幹線と何ら遜色なく、導入の意義と可能性が十分にあることなどを各層に広く訴え、地元としての機運醸成に努めるとともに、国政レベルの動きを一步でも前進・拡大させることができるよう、働きかけをさらに強めていく。

【答】 地域において、高齢者の潜在力を活用することは重要であり、65歳以上を高齢者と一律に位置づ

【同志会】 けず、現状に合った施策を推進する考えは。



【答】 これまで高齢者とされてきた世代の意識変化もあり、元気で意欲のある高齢者には、介護予防の推進役などとして尽力してもらっており、今後も、高齢者の定義や年齢に画一的にとらわれず、心身の状態や意欲、能力等、対象者の状況に応じた施策を推進していく。

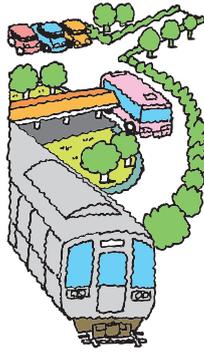
【質問】 ユニバーサルデザインマップの早期作成を検討する

【答】 来年、本市で開催する日本パラ陸上競技選手権大会に向けて、利用者がまちのバリアフリー情報を投稿し、情報共有できるアプリを活用するなど、ユニバーサルデザインマップを作成する考えは。

【公明党】

【答】 現在の本市地図情報システムでは、ユ

**答 弁** JR端岡駅の交通多核連携型コンパクト・エコシティ実現の上でも重要であり、国道11号から駅南側を結ぶアクセス道路等の整備に向け、ルート選定や駅前広場の検討に着手した。今後、関係機関との協議・調整等を図りながら、早期



**質問** JR端岡駅が持つポテンシャルを生かし、本市西部エリアの交通結節拠点として、市が主体的に整備する考えは。

【市議会】

**JR端岡駅の整備**

早期に駅へのアクセス道路のルート等が決定できるよう取り組んでいく

ニバーサルデザイン機能が搭載できない等の理由でマップ作成に至らなかったが、来年度、同システムが更新予定であるため、新システムの活用を視野に、早期のマップ作成を検討する。

にアクセス道路のルート等が決定できるよう取り組んでいく。

**琴電瓦町駅東側エリア**

駅前広場のあり方をさまざまな角度から検討する

**質問**

琴電連続立体交差事業の中止により停滞している、琴電瓦町駅東側エリアのまちづくりの方針を明確化する考えは。

【市議会】

**答 弁** 都市計画決定から20年近く経過すること等を踏まえ、同エリアのまちづくりの重要な要素である東口駅前広場の計画規模の妥当性を改めて検証する必要がある。

今後、バス路線再編に向けた検討の進捗に合わせて、関係機関と協議しながら、駅前広場のあり方を、さまざまな角度から検討する。



**観光・産業**

基隆市との連携を深める中で、大型クルーズ船の誘致に努める

**質問**

多くの観光客を呼び込み、地域経済

济への波及効果も高い、大型クルーズ船の誘致は、本市観光のより一層の振興につながることから、船会社の紹介など協力の意向を示す、交流都市の台湾・基隆市を通じて、誘致促進を図る考えは。

【議員観】

**答 弁** 今年度中に同市への表敬訪問を検討しており、国が本年4月に設置した「四国における瀬戸内海クルーズ振興検討会」での方策等も踏まえながら、同市との連携を今後も深める中で、大型クルーズ船の誘致に努める。



高松港に停泊する大型クルーズ船

**中央卸売市場の再整備**

市民に親しまれ、本市の魅力を発見・発信できる観光資源となるよう整備する

中央卸売市場の青果棟は朝日町へ移転し、水産物棟は移転後の青果棟跡地に、

それぞれ整備される予定で

**質問**

瀬戸内の食の発信等を通じて人々を呼び込み、市場の活性化を図れるよう、インバウンド客も含めた観光客等が立ち寄れる施設を併設する考えは。

【議員観】

移転整備を契機に、観光客を引きつける水産物直売所等を併設し、市場を観光資源として生かす考えは。

【同志会】

**答 弁** ついては、先行事例等も参考に幅広く検討し、市場が、市民に親しまれ、瀬戸の都・高松の魅力を発見・発信できる観光資源となるよう、鋭意、整備を進める。

**塩江温泉郷**

道の駅エリアへの塩江分院移転と市有観光関連施設の一体的な再整備を検討する

**質問**

塩江温泉郷における魅力ある観光関連施設の再整備に当たっての具体的な検討状況は。

【議員観】

**答 弁** 高松空港の民営化加が期待される中、塩江温泉郷に一層の磨きをかける

ことは、本市の観光振興にとつて重要であることから、自然休養村センター跡地を含む道の駅エリアに、市民病院塩江分院を移転し、あわせて道の駅と浴場施設の一体的な再整備を検討している。

農産物等の輸出促進や6次産業化推進を積極的に支援する

**質問**

これからの農業の優位性を生かした農作物の輸出や6次産業化に本格的に取り組むことが求められるが、積極的にサポートする考えは。

【同志会】

**答 弁** 本市農業の持続的な発展を目指し、輸出が期待できる農産物に係るバイヤーとの商談会等への協力など、農産物等の輸出促進に取り組みとともに、高松産ごじまん品6次産業化等支援事業を通じて、新商品開発や販路拡大を積極的に支援する。

**シビップライドの醸成**

屋島を世界に誇れるシンボルとして活性化させる

**質問**

市民一人一人に、当事者意識を持って自発的にまちづくりに参

加してもらえよう、屋島の活性化を通して、シビックプライドの醸成を図る取り組みは。  
【公明党】

【答 弁】 屋島が、市民からより一層愛される存在となるよう、ドライブウェイの無料化による、気軽に訪問できる環境づくりや、屋島の新たな魅力の創出と効果的なPRに積極的に取り組み、屋島を世界に誇れるシンボルとして活性化させる。

福祉・医療

子供食堂などへの、望ましい行政支援のあり方を検討する

【質問】 貧困家庭への食事支援や孤食対応のため、全国的に広がっている子供食堂などについて、本市の多くの地域で継続的に実施できるよう、行政として支援を行う考えは。  
【公明党】

【答 弁】 市内で開設されている子供食堂は、食事の提供だけでなく、学習支援や、子供の居場所としての役割も果たしている一

方で、安定的・継続的な運営が困難との話もあることから、他都市の状況も参考に、望ましい行政支援のあり方を検討する。

今後とも、実効性のある受動喫煙防止策に取り組む

【質問】 国の受動喫煙防止対策が進まない中、オリンピックのホストタウンの誘致や将来を担う子供の健康を守るためにも条例を制定するなど、さらなる受動喫煙対策を進める考えは。  
【公明党】

【答 弁】 独自条例の制定は、現在、考えていないが、健康都市高松の実現のため、今後とも、受動喫煙防止に関する国の動きとともに、各自治体の施策を参考にしながら、実行性のあ

応急手当の実施率向上

大学生などへの救命講習受講の呼びかけ等に取り組む

【質問】 救急現場に居合わせた人による、心肺蘇生法等の応急手当の実施率が、本市は全国平均を下回っているが、向上させる対策は。  
【公明党】

【答 弁】 心肺蘇生法等の応急手当の重要性に鑑み、救急救命講習会の受講機会をふやすため、これから社会に出る大学生などへも積極的に受講を呼びかけるとともに、香川大学などの学生消防団員の協力も得て、受講意義を学生間で啓発するよう、取り組みを進める。



女性消防団員が指導する普通救命講習

来年度末までに、本市の地域自殺対策計画を策定する

【質問】 本年7月に閣議決定された新たな自殺総合対策大綱で、地方公共団体が地域の実情等を勘案し、地域自殺対策計画

を策定するとされたことを受けた本市の取り組みは。  
【神戸新聞】

【答 弁】 現在、心の健康状態に係る調査の結果分析を進めており、今後、本市における課題や傾向等を整理して、取り組むべき施策等を検討するとともに、本年度中に策定される県計画との整合性を図りながら、幅広く意見も聞く中で、来年度末までに計画を策定する。

教育

さらなる献立の工夫はもとより、学校給食費の改定についても検討していく

【質問】 食材価格の高騰、現在の給食費では、児童生徒に十分な栄養量の給食を供給できていない事実などを踏まえ、給食費の改定はやむを得ないとの意見が付された報告書が学校給食会から提出されたが、今後の対応は。  
【朝日新聞】

【答 弁】 成長期にある児童生徒への安全安心な給食提供と、適切な栄養摂

取による健康増進のためにも、物資選定を含めた、さらなる献立の工夫はもとより、学校給食費の改定についても検討していく。

学校現場と連携し、できるだけ多くの学校に向向いて、選挙啓発を行う

【質問】 若者の投票率向上には、未来の有権者である小中学生への啓発が重要であることから、教育委員会や学校現場と連携した選挙啓発活動の取り組みは。  
【議員会】

【答 弁】 主権者教育の強化に向け、小中学生に対する啓発に積極的に取り組むため、選挙管理委員会と教育委員会が連携し、できるだけ多くの学校現場に向向いて、政治や選挙等に関する学習活動に合わせた出前授業を実施し、選挙に関する啓発を行う。



# 質 疑

今定例会に提出された議案について、2人の議員が質疑しました。

**香川用水を全量活用する方針を、なぜ転換したのか**

藤沢やよい議員（相産勉）

**質疑** 去る8月に示された香川県水道広域化基本計画において、香

川用水を全量活用する基本方針を転換した理由は。



**答** 水道広域化に係る協議において、県内

自己水源は、大切に活用していく必要があり、渇水時等のリスク管理の観点からも、香川用水と県内自己水

源を二つの柱として活用することにより、安定給水の確保を図る必要があるとの結論に至ったことによる。

【他の質疑】▼保育所施設整備費など】

**事業系一般廃棄物に係る処理費用の制度設計を検討する考えは**

植田真紀議員（祇ッ博）

**質疑** 事業系一般廃棄物に係る手数料改定額が収集運搬許可業者の負担となっているとの声を踏まえ、本来負担すべき排

出事業者の負担



出事業者の負担となるよう制度設計を検討する考えは。

**答** 手数料改定を検討した廃棄物減量等推進審議会からも同趣旨の意見が出されているので、今後、先進都市の状況等を調査研究する。

【他の質疑】▼地球温暖化防止活動推進費など】

一体的な文化財として活用する考えは。

**答** 築城技術等が異なる三つの城跡の連携は、郷土史学習だけでなく、観光資源としても活用できることから、勝賀城跡の国史跡指定を目指すとともに、活用方法を検討する。

【他の質問】▼クルーズ船対策、高松漁港など】



観光情報発信のため、SNSの活用に取り組み考えは

竹内俊彦議員（公明党）

**質問** SNS（ソーシャル・ネットワークワーキング・サービスの略）に投稿された口コミを見て訪れる観光客が、最近ふえていくことから、その活用に取り組み考えは。

**答** 今年度中に、SNS機能を取り入れた新たなサイトを構築予定であり、今後も、観光客の受け入れ環境整備とともに、時代に即した効果的な情報発信に努める。

【他の質問】▼子供の貧困対策、教員の働き方改革など】



**徘徊者の早期発見のため、QRコードを活用した見守りの仕組みの構築を**

中西俊介議員（糸ヶ根）

**質問** 認知症で徘徊する高齢者の早期発見のため、QRコードを活用した見守りの仕組みを構築する考えは。

# 一 般 質 問

市政の、さまざまな課題について、14人の議員が質問しました。

**琴電三条―太田駅間の新駅整備の進捗状況は**

十川信孝議員（鮎沢克）

**質問** 昨年度に事業着手し、早期完成が期待される琴電三条―太田

駅間の新駅整備の進捗状況は。



**答** 本市が行う駅前広場の整備は、詳細設計が本年10月に完了する予定で、琴電が進める駅舎整備と複線化事業も、今年度内に着工予定と聞いている。これらの事業推進には、

本市が行う駅前広場の整備は、詳細設計が本年10月に完了する予定で、琴電が進める駅舎整備と複線化事業も、今年度内に着工予定と聞いている。これらの事業推進には、

地元関係者等との合意形成が重要であり、丁寧な説明に努めて早期完成を目指す。

【他の質問】▼教員の多忙化、交通安全対策】

**屋嶋城・勝賀城・高松城を一体的に活用していく考えは**

大橋光政議員（同志会）

**質問** 勝賀城跡が国史跡に指定されれば、本市に古代・中世・近世の城跡がそろることから、屋嶋城・勝賀城・高松城を結び観光ルートを形成して、

勝賀城跡が国史跡に指定されれば、本市に古代・中世・近世の城跡がそろることから、屋嶋城・勝賀城・高松城を結び観光ルートを形成して、

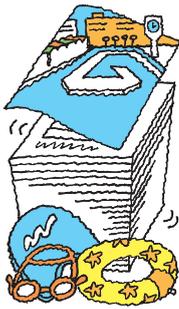


【答 弁】 現在運用している電子メール配信システムは、携帯の機種が限定されるほか、捜査協力員の登録数も伸び悩んでおり、新たな仕組みの一つとして見守りへのQRコード活用の可能性を検討する。

【他の質問▼ワーク・ライフ・バランス推進など】  
市民プールを存続する結論を早急に出す考えは

岡田まなみ議員（相産党）

【質問】 1万人を超える署名を添えた強い要請に応え、水泳教育や健康増進など多面的な役割を果たす市民プールについて、再整備も含めて、存続するとの結論を、早急に出す考えは。



【答 弁】 今後、レジャー施設としてのあり方や

多面的な役割に関するニーズを幅広く意見聴取した上で、再整備の必要性も含め対応を検討する。  
【他の質問▼財政問題、国民健康保険など】

母子家庭等自立支援給付金事業に係る周知・広報の徹底を

太田安由美議員（祇ッ懂）

【質問】 母子家庭等自立支援給付金事業について、周知・広報の徹底を行っていく考えは。



【答 弁】 今後とも、同事業に必要なる予算を確保しつつ、窓口相談者への個別周知のほか、たかまつひとり親家庭サポートブックの本庁窓口や総合センターなどへの配置、ホームページへの掲載などにより、周知・広報を徹底する。

【他の質問▼韓国群山市との交流など】

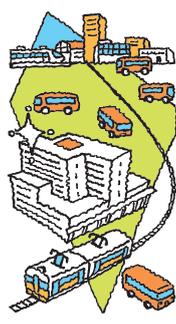
新病院の開院に合わせて市内公共交通ネットワークを見直す考えは

藤原正雄議員（謝賦説）

【質問】 高齢通院患者のためにも、新病院の開院に合わせて、市内公共交通ネットワークを見直す考えは。

【答 弁】 新病院の開院に合わせ、モデルケースとして琴電仏生山駅と川島地区を連絡するバス路線を新設することとしており、今後も、全市域を対象とする利便性の高い公共交通ネットワークの構築に積極的に取り組む。

【他の質問▼まちづくり、自然環境保全など】



保育士が確実に職場復帰できる環境の整備を

白石義人議員（謝賦説）

【質問】 保育士の子供が保育施設等へ入所申し込みをする際に、他の入所希望者よりも高い加点とし、確実に職場復帰できる環境を整備する考えは。

【答 弁】 平成30年4月入所子供が、より優先的に入所できるように、保育の必要性

に応じた利用調整基準の加点をふやすことにより、保育士の確保につなげる。  
【他の質問▼総務省の働き方改革、子ども未来館など】



障がいのある方などが投票しやすい仕組みを構築する考えは

田井久留美議員（公明党）

【質問】 福祉部門や障がい者団体をはじめ、本人や家族と投票支援について協議の場を設け、障がいのある方等が投票しやすい仕組みを構築する考えは。



【答 弁】 障がい者団体や本人、その家族などとの意見交換の場を設け、ニーズの確かな把握に努めるとともに、投票支援に関する情報提供や、支援の必要な方に親切で丁寧な対応ができる仕組みづくりを進める。

【他の質問▼成年後見制度の利用促進、病院事業など】

公共交通空白地域の解消に向けた今後の取り組みは

造田正彦議員（禰ッ紙）

【質問】 住みなれた地域で安全・安心に暮らしていくため、公共交通空白地域の解消に向けた今後の取り組みは。



【答 弁】 地域住民の主体的ともな、デマンド交通等の情報提供を行うほか、平成26年度に創設したコミュニティバス等の運行に係る支援制度による新規路線開設が図られていないことから、より有効に制度を活用できるように検討する。

【他の質問▼防犯カメラ、自主防災組織など】

公立の放課後児童クラブに低学年が入会できない事態を避けるための対策は

植田真紀議員（祇ッ懂）

【質問】 栗林小学校区など、待機児童が多

**答** 子供達が民生委員・児童委員の活動をみずから体験することで、地域での支え合いの意識が

**質問** 後任者育成のため、小中学生等に民生委員・児童委員と活動をとともにし、職務を知ってもらおう考えは。

**小中学生等に民生委員・児童委員の職務を知ってもらう考えは**  
坂下巨人議員（自民党）



**答** 栗林校区は、新校舎の一部使用により、2年生の全希望者が入会できるような準備を進めている。今後も、待機児童数等を勘案し、余裕教室の利用や専用施設の整備、民間クラブの整備促進などにより、待機児童の解消を図る。  
【他の質問】▼口利き記録制度の見直し、図書館など

い公立放課後児童クラブにおいて、低学年である2年生が入会できない事態を避けるための対策は。

**答** 学校の今後のあり方について、多くの校区住民が関心を寄せてい



**質問** 鶴尾校区の住民の約半数が署名した、校区全域への特定地域選択制導入や、教育環境改善のための定期的な意見交換の場の設定を求める要望に対する受けとめは。

**鶴尾校区の住民の約半数が署名した特定地域選択制等に関する要望の受けとめは**  
一川浩三議員（自民党）



醸成できるとともに、将来の担い手の育成方策としても期待できることから、手法等について、今後、関係団体と協議を行う。  
【他の質問】▼AEDと救命、消防活動など

**答** 同クラブの施設整備の動向を見きわめて教室数を決定しており、林小学校は児童数の増加が見込まれることから、現在整備中の校舎増築工事完了後の状況を踏まえ、効果的な手法について、教育委員会と協議を行っている。  
【他の質問】▼交通事故抑止対策、ため池整備など



**質問** 希望児童が入会できるような、林小学校の空きスペースに2教室分、放課後児童クラブを早急に増設する考えは。

**林小学校の放課後児童クラブを増設する考えは**  
吉峰幸夫議員（柿ヶ根）

るものと受けとめており、今後も引き続き、校区の義務教育段階の子供たちにとって望ましい教育環境となるよう検討していく。  
【他の質問】▼少子高齢・人口減少社会の諸問題など

賛否が分かれた議案等審議結果一覧

今定例会では審議の結果、議案等のうち11件について、採決に当たり次のとおり賛否が分されました。賛否については、賛成の場合は○を、反対の場合は×を表示しております。

件名	議決結果等	会派別賛否							
		自民党 議員会	同志会	公明党	市民 フォーラム21	日本 共産党	市民派 改革ネット	無所属	
市長提案	平成29年度高松市一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	×	×	○
	平成29年度高松市水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	×	○	○
	高松市屋島山上観光駐車場条例の制定について	可決	○	○	○	○	×	×	○
	高松市市有財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	○	○
	高松市廃棄物の適正処理及び再生利用の促進に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	×	○
	財産の取得について(屋島活性化推進事業用地等)	可決	○	○	○	○	×	×	○
	工事請負契約について(史跡高松城跡桜御門復元整備工事)	継続審査	○	○	○	○	×	×	○
議員提案	香川県広域水道企業団の設置について	可決	○	○	○	○	×	○	○
	子供医療費助成制度の創設等を求める意見書	否決	×	×	×	○	○	○	×
陳情	精神障害者に対する公共交通機関の運賃割引制度の適用を求める意見書	否決	×	×	×	○	○	○	×
	社会保障制度の拡充を求める陳情	不採択	×	×	×	×	○	×	×

※全議案等の審議結果については、市議会ホームページをご覧ください。

## 委員会の活動など

### ●特別委員会

特定の問題を審査・調査する会で、次のとおり開かれました。

総合防災対策	9月15日	高松市地域防災計画の修正案について
--------	-------	-------------------

### ●調査会

重要な施策などについて、常任委員会ごとに説明を受ける会で、次のとおり開かれました。

総務消防	9月19日	今後のコミュニティセンター整備の基本的な考え方について
教育民生	9月19日	第7期高松市高齢者保健福祉計画の骨子(案)について
		次期「たかまつ障がい者プラン」の骨子案について
経済環境	8月3日	一般廃棄物処理手数料(事業系)の見直しについて
	8月28日	一般廃棄物処理手数料(事業系)の見直しに係る検討結果について

### ●議会運営委員会

7月5日・24日、8月3日、9月1日に、議会運営の改善等について協議しました。

## 決算審査特別委員会

平成28年度の決算を審査するため、特別委員会を設置しました。委員は次のとおりです。

(定数10人)

◎吉 峰 幸 夫(マヨラー議員) ○坂 下 且 人(眞賢堂)  
 妻 鹿 常 男(同志会) 大 山 高 子(公明党)  
 辻 正 雄(同志会) 西 岡 章 夫(眞賢堂)  
 佐 藤 好 邦(眞賢堂) 春 田 敬 司(公明党)  
 橋 本 浩 之(眞賢堂) 杉 本 勝 利(眞賢堂)  
 (◎委員長 ○副委員長)

## 人事案件

次のとおり任命・推薦に同意しました。

### ●教育委員会委員(任命)

葛 西 優 子 氏

### ●人権擁護委員候補者(推薦)

小比賀 信 正 氏 中 村 文 司 氏  
 松 原 綾 子 氏

## 高松市議会基本条例について (第5回目)

平成27年4月1日から施行している、議員の活動指針である議会基本条例の概要について、本紙上で、シリーズ化してお知らせしています。

第5回目は、「第4章 市民と議会との関係」についてです。

- 議会は、公正性や透明性を確保するとともに、開かれた議会運営とするため、本会議・委員会を原則として公開します。
- 議会は、議案等に対する各議員の賛否を公表します。
- 議会は、会議等の傍聴人に対して、議案等の審議や審査のための資料等の提供に努めます。
- 議会は、高松市情報公開条例の規定による行政文書の公開請求に適切に対応します。
- 議会は、市民の意見を議会活動に反映することができるよう、市民の議会活動に参画する機会の確保に努めます。
- 議会は、市長等の事務の執行の監視・評価・政策立案・政策提言の過程において、公聴会や参考人制度、専門的知見等を活用して、政策的識見等を議会の審議に反映させるよう努めます。
- 委員会は、請願や陳情の審査に当たって、必要があると認めるときは、提出者の意見を聴く機会を設けます。
- 議会は、議会活動について市民等に対し報告するとともに、政策形成に関する意見交換を行う議会報告会を設け、情報提供や情報共有に努めます。
- 議会は、議会や市政に対する市民の関心を高めるよう、広報広聴機能の充実に努めます。

